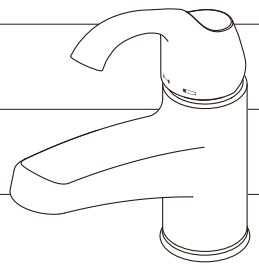
KAKUDAI

シングルレバー混合栓

台付タイプ　取扱説明書



使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

製品同梱明細

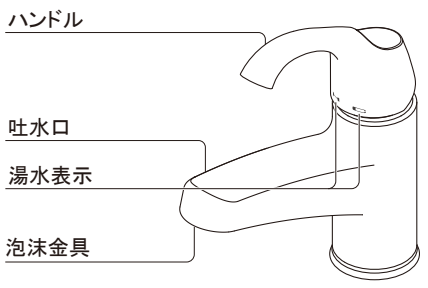
■この取扱施工説明書の製品同梱明細は各機種ごとに表示しておりますので、施工される際に各部材を確認してください。

品　番	取付穴径 (mm)	本体	ジョイント金具（逆止弁つき）（2コ）	ジョイント金具（逆止弁なし）（2コ）	クリップセット（2コ）
185-113	φ35～38	○	○	—	○
185-113K	φ35～38	○	—	○	○

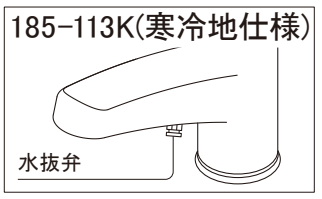
＊上記部材に加えて、
● 取扱説明書　● 施工説明書　● 安全上のご注意　● 六角レンチ　● 保証書
を同梱しています。

各部のなまえ

185-113　シングルレバー混合栓



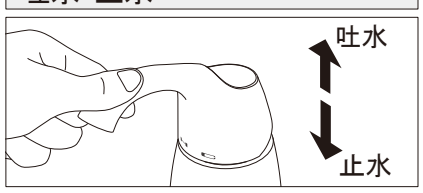
185-113K(寒冷地仕様)



使用方法

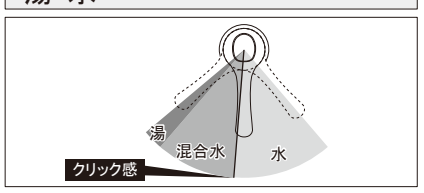
●ハンドルの操作方法

吐水・止水



ハンドルを上げると「吐水」、下げると「止水」します。

湯・水



ハンドルを上げた状態で真ん中より左にまわすと「湯」、右にまわすと「水」が出ます。
＊水から湯に変わる時、「カチッ」とクリック感があります。

使用方法（つづき）

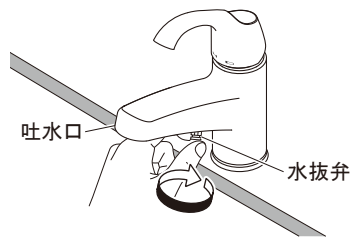
必ず実行	●湯を使用する際は、必ずハンドルを水側から開栓し、その後ゆっくり湯側へまわし、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。 ●ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に操作しますとウォーターハンマー(衝撃音)が生じ、配管から漏水を起こす恐れがあります。
注意	ハンドルを操作する際は、ハンドルと本体の間に指などをはさまないように注意してください。

お手入れのしかた

●寒冷地用の水抜き方法

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

①配管の水抜栓を操作して、水が出ないようにします。
②ハンドルを中央位置で上げ、吐水状態にします。
③吐水口下部の水抜弁を取外し、水を抜きます。
＊水抜弁は水抜き以外の目的で開けないでください。
④ハンドルを湯側いっぱいに上げて、水を抜きます。
⑤吐水口から水が出なくなったら、水側いっぱいに上げて水を抜きます。
＊水抜後は必ずゆるめた箇所を元に戻してください。
＊水栓に解氷機は絶対に使用しないでください。



注意　水抜きをされる際は、吐水口や混合栓本体が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますので注意してください。やけどの恐れがあります。

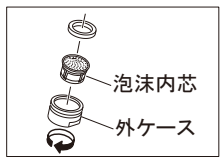
●一般地用の凍結防止方法

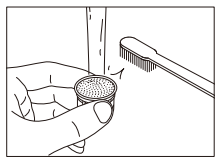
凍結の恐れがある場合は、下記内容の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。
●配管を保温する。
●水栓から水を少量出しておく。
（目安として1分間に牛乳ビン1本分程度）

＊凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

●泡沫内芯のお掃除





お願い

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、泡沫内芯を取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。

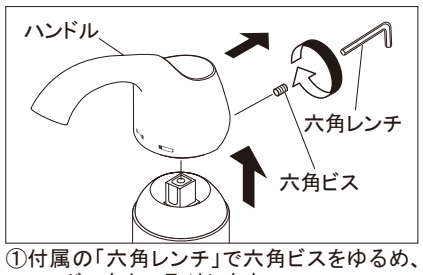
●器具のお手入れ

いつまでも美しくお使いいただくために。

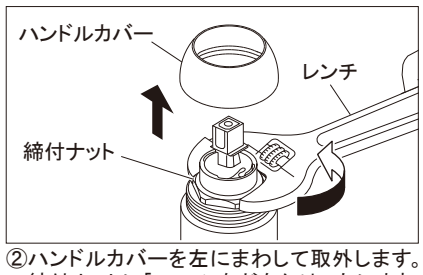
乾いたやわらかい布でみがいてください。
メッキ、コーティングをしていませんので、時間の経過とともに色調が変化します。
色調を元に戻す場合は、コンパウンド入りのクロスなどでみがいてください。

カートリッジの交換方法

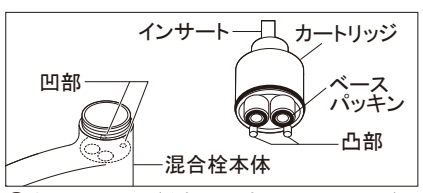
＊作業の前に、必ず止水栓または元栓を閉めて止水してください。



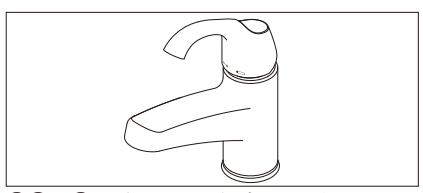
①付属の「六角レンチ」で六角ビスをゆるめ、ハンドルを上へ取外します。
＊六角ビスはなくさないようにしてください。



②ハンドルカバーを左にまわして取外します。締付ナットに「レンチ」などをかけ、左にまわして取外します。



③古いカートリッジを抜取り、新しいカートリッジの底にベースパッキンがついているのを確認してから、底の凸部が混合栓本体の凹部に合うように差込んでください。



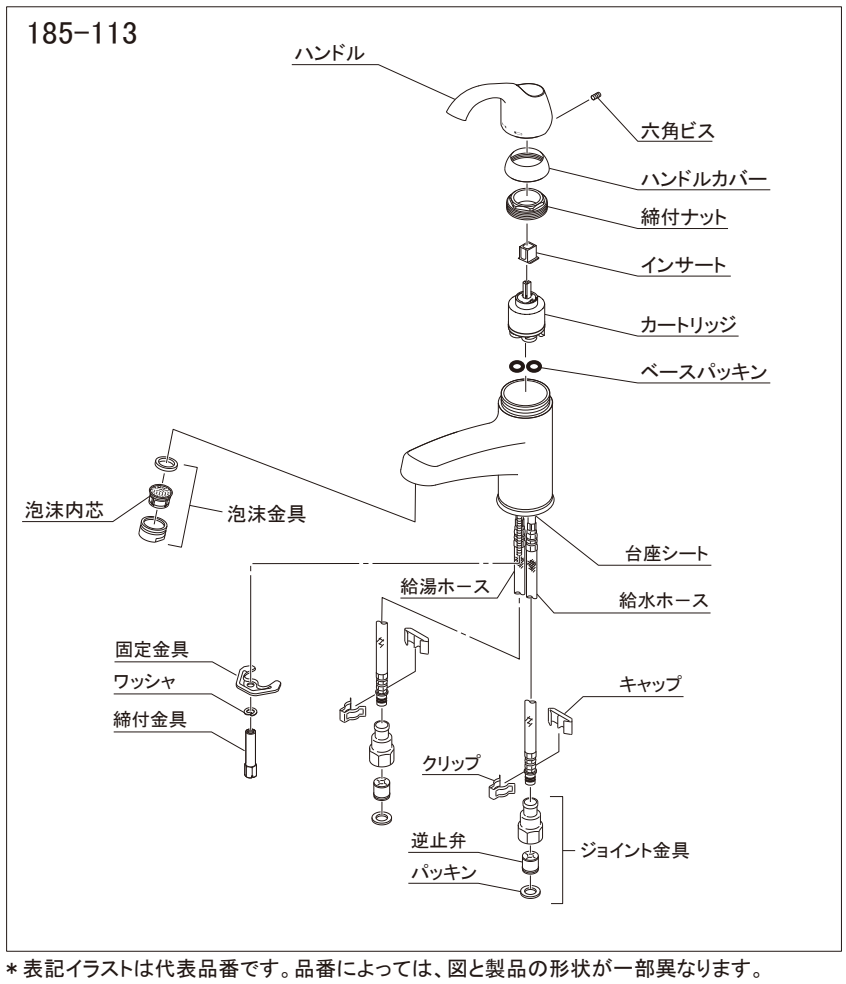
④①～②の逆の手順で組直してください。

＊取付後は止水栓または元栓を開いて通水し、必ず漏水がないかを確認してください。

取付時の注意
●ハンドル内にインサートが残っている場合は、インサートを取外してください。
●カートリッジ底にベースパッキンがあることを確認してください。
●カートリッジ底の凸部を混合栓本体の凹部に合わせてください。
●締付ナットは適度な力で締付けてください。(締付け過ぎるとハンドルが操作しづらくなります。)

裏面へ続く➡

分解図



＊表記イラストは代表品番です。品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
＊製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には… 簡単な点検と対処

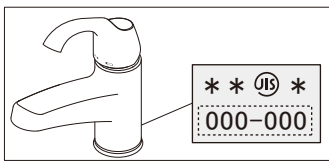
機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に上記分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象		原因	対処のしかた
温度調整不良	高温しか出ない	●水側の止水栓が閉まっている	●水側の止水栓を調節する
		●給水圧より給湯圧の方が高い	●湯側の止水栓を調節する
	低温しか出ない	●湯側の止水栓が閉まっている	●湯側の止水栓を調節する
		●給湯圧より給水圧の方が高い	●水側の止水栓を調節する
		●給湯器の能力（給湯器の異常）	●別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」を参照してください。
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の止水栓が閉まっている	●適正水量になるまで止水栓を開く
		●泡沫内芯の目詰まり	●泡沫内芯を掃除する
	全く吐水しない	●本体に湯・水がきていない	●湯・水側の元バルブを開く
		●湯・水側の止水栓が閉まっている	●湯・水側の止水栓を開く
止水不良	止水できない	●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する
	ハンドル下から水もれ	●締付ナットがゆるい	●締付ナットを締める
		●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する
操作しづらい		●ハンドルのガタつき	●付属の「六角レンチ」でハンドルの六角ビスを締直す
ハンドルがかたい		●締付ナットの締めすぎ	●締付ナットを適度な力で締直す
		●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する

分解禁止

本体内蔵のシングルレバーカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。
故障の原因となります。

●修理を依頼されるときは



上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店（水道工事店）にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

ご購入店名（施工業者名）

●水と住まいの接点
株式会社カクダイ
本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124
東京 ☎(03)3552-0981 名古屋 ☎(052)504-1551 大阪 ☎(06)6730-3391 福岡 ☎(092)611-4611
広島 ☎(082)278-2821 札幌 ☎(011)704-1511 仙台 ☎(022)239-8371

M-A1513
1015GF

無断転載・複写を禁ず